

社会福祉法人大里ふくしむらデイサービスセンター「花ぞの」にての公演（第39回公演）

いきがい熊谷座の第39回公演は、寄居町用土にある大里ふくしむら村ディサービスセンター『花ぞの』で、昨年の8月に続いての公演を、全員参加の6名のメンバーで行いました。

40名近い施設利用の方々に待ち受けて頂いた中、出し物はT. Iの口上に始まり基本、自己紹介、キヨシのズンドコ節、麦畑、マジック、オカリナ、どじょう掬いと昨年と同じ演目ですが、中味は大幅に変更し進化した「熊谷座」をみて頂こうと、張り切って約1時間の公演を行いました。



「サザエさん体操」では施設職員の方も含め、皆様多くの方に参加いただき、少しの運動を一緒に楽しむことができました。



手品では、Iさん、Kさん二人で行い、皆さんから“ほーっ”“あっ”といった感心や驚きの声もあがり、大変喜んでいただきました。大成功でした



「オカリナ演奏」では、皆さんのなじみの曲には身体をリズムに合わせて動かしたり、ロずさんだり楽しんでおられました。



Iさんの「どじょうすくい」では“上手”、“良かった”の声がいっぱい、拍手喝采でした

この施設も「いきがい熊谷座」の公演は出し物が豊富で楽しいとの事で、昨年に続いての公演でした。

この様にリピーターが増えるのは、我々にとって大変喜ばしい事で大きな力になります。新技の中味が一部抜けたり、若干のミスが有りましたが、これもご愛嬌で通所者の反応は、(玉すだれはじめてだけどすごいねえ・・・、楽しかったあ～、良かったあ～、皆さん上手でとても楽しかったです。また来てください。)と好評で、大変喜んで頂きました。

施設長や職員の方々にも好評を頂いたようで、“又お願いしま～す”の言葉に、我々一同嬉々として帰りの途に就きました。

(記： 磯田 壯男)